

花高野球部通信

発行日

令和6年6月26日

第39号(監督)

夏季選手権大会に向けての強化合宿

6月23日(日)～25日(火)花夢パルにて強化合宿を行いました。今年度は花泉球場にて練習を行い、敷地内の花夢パルにて宿泊しました。春季大会後の練習試合では、他県ベスト8チームと練習試合を重ね、ゲームはつくるものの、後半に逆転、1点差で落とすゲームが多く見られました。今回の合宿ではゲーム形式を多く取り入れ、場面設定し課題をクリアする練習に励みました。ピンチ時の考え方や戦い方を全体共有し、夏の大会に繋がる練習となりました。また、宿舎では寝食を共にし、より一層部の絆が深まった合宿になったのではないかと思います。食事では2日目の夜に奥州市水沢にある「ジャマイ館」が球場に来て、カレーを御馳走してくださいました。本格的なスパイスが効いたカレーを大変おいしくいただきました。マスターからも激励をいただき励みになりました。また、花夢パルも栄養バランスが良くボリュームもあり、大変満足のいく食事を提供してくださいました。ありがとうございます。

今回の合宿にあたり、OB会から助成金をいただきました。いつも私たちを支えてくださっている花泉高校野球部OB会には大変感謝しております。皆様からいただいた激励を夏の大会でお返しできるよう精一杯戦わせていただきます。応援よろしく願います。



合宿の様子



春季大会回顧

春季地区大会は惜しくも地区予選敗退で終わりました。初戦は昨秋県ベスト8の大東高校を2対0で完封勝利。二回戦の水沢高校戦では6回まで2対0で進めるものの、7回に守備のミスが絡み5失点。9回に1点を返すも3対5で敗戦。敗者復活に回り、一関高専にコールドで勝利。一関第二高校との代表決定戦では初回到佐藤蕃晟のリーランホームランでスタートするも、一関第二の攻撃の勢いを止めることが出来ず敗戦。最後の代表を枠をかけて、再び大東高校と対戦するも、5対9で敗れ県大会出場を逃しました。

昨秋に比べ、力はいってきたのですが、相手ではなく自分に負けた今大会だったように思います。夏の大会まで残り僅かではありますが、現在の課題をクリアすべく、日々練習に励んでいます。

夏の大会も応援よろしく願います。